

Chromebook 対応クラウド型授業支援ソフトリリースのお知らせ

xSync Classroom Cloud (バイシンク クラスルーム クラウド)

オープン価格

テクノホライズン株式会社(JASDAQ:証券コード 6629) (本社:名古屋市南区千竈通二丁目 13 番地 1 代表取締役社長:野村 拡伸)は、学校や教育機関向けにクラウド型授業支援ソフト”xSync Classroom Cloud”のサービスを開始いたしました。



エルモでは、Windows および iOS に対応した授業支援ソフト「xSync Classroom」を販売し、ご利用いただけてまいりましたが、この度、GIGA スクール構想^{*1}の実現により導入が進む端末や環境に幅広く対応する授業支援ソフトとして ChromeOS に対応したブラウザベースで動くクラウド型授業支援ソフト「xSync Classroom Cloud」を開発いたしました。

GIGA スクール構想では Windows、iOS、ChromeOS の 3OS が対象 OS となっており、新たに ChromeOS を視野に入れたクラウド型授業支援ソフトを開発することでより幅広いユーザーにご利用いただけることを目指しております。

従来の「xSync Classroom」の特徴であり、先生からも高くご評価頂いている、“特別な授業準備をしなくても、すぐに ICT を活用した授業が始められる”というコンセプトを継承し、先生も児童生徒もすぐに使える簡単さを追求したシンプルで直感的なユーザーインターフェースを軸に、授業のスムーズな進行を支援する様々な機能、児童生徒の思考表現や他者との理解・共有をビジュアルに支援する機能などを搭載しました。また、Google 社の Google Workspace for Education との連携やシングルサインオンを可能とするなど、GIGA スクール環境に則したクラウドサービスです。xSync Classroom Cloud は、書画カメラ(実物投影機)や電子黒板との高い連携性により従来の一斉授業スタイルや協働学習をしっかりとサポートすることは勿論のこと、児童生徒が自宅から授業に参加する遠隔授業スタイルにも活用頂ける授業支援ツールとして、サービスを開始いたしました。

*1 出典:文部科学省「GIGA スクール構想の実現」

https://www.mext.go.jp/content/20200219-mxt_jogai02-000003278_403.pdf

【 xSync Classroom Cloud 特長 】

1) Chromebook 対応クラウド型授業支援ソフト

“わざわざ授業準備をしなくてもすぐに使える” “操作手順が簡単でだれでも毎日使えるICT”というコンセプトはそのままに、Windows および Chromebook 搭載の Google Chrome OS で動作するクラウド型授業支援ソフトです。

2) Google Workspace for Education と連携するクラウド型授業支援ソフト

シングルサインオンに対応しており、すでにお持ちの Google Workspace for Education アカウントをご利用いただけるため別途アカウントを管理する必要がございません。

オリジナルのアカウントを別途用意する必要がないため、ログイン時に迷うことがなく、幅広いユーザー層に使っていただけること、そして管理するアカウントも増やす必要がないため自治体や学校の教育 ICT 推進を支援することができます。

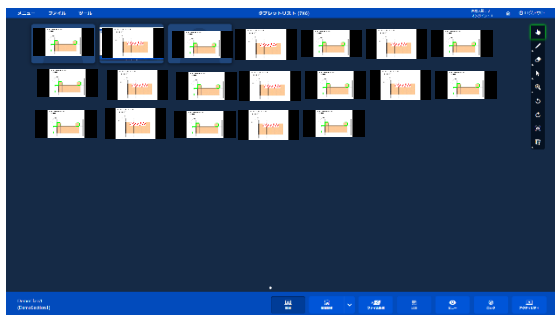
クラス情報は、Google Classroom のクラスデータを自動的に利用するため別途クラス情報を作成する必要はありません。ログインには Google Workspace for Education アカウントを利用するためそのまま Google Drive へ保存することができます。

3) だれでも使いやすいシンプル機能で 1 人 1 台端末を生かす タブレット学習機能

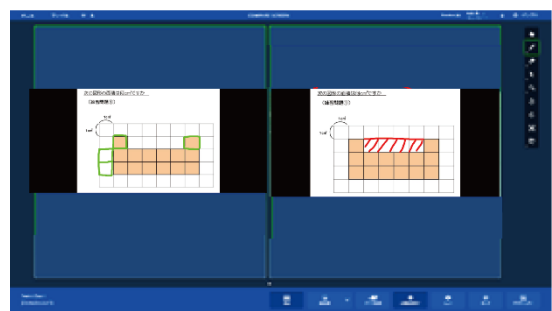
画面構成は必要な機能を厳選したシンプル設計となっており、ICT 機器操作に不慣れな先生でも簡単に操作することができます。

児童生徒たちの学習進捗は先生側の一覧画面で確認でき、さらに児童生徒たちのタブレット画面を比較表示することで授業の気づきを促す比較機能も搭載しています。(画面比較表示は最大 9 画面まで選択可能)

児童生徒が解いている課題の進捗状況は巡回機能で確認可能です。また先生の画面を児童生徒へ配信するライブ配信機能も搭載しています。



一覧画面表示



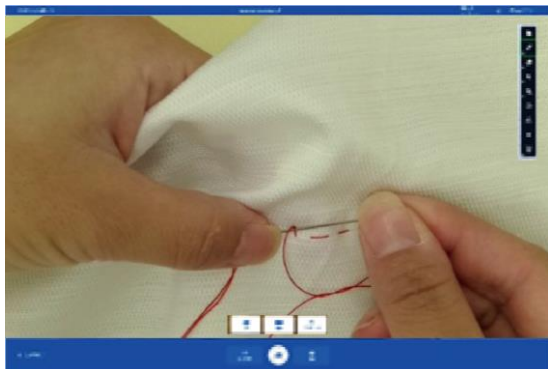
比較画面表示

4) 教科書や実物教材、実演をすぐに共有できる書画カメラ連携

学校・教育現場で利用されることの多い実物の提示、実演を映すことに役立つ書画カメラ連携機能を搭載。[カメラ]ボタンを選ぶだけで接続されているカメラ映像を表示し、普段使っている教科書や実物の教材を映しながら画面上に書き込みも可能です。授業の中でわざわざ教材を準備

せず「リアルタイムでここというポイントを見せたいとき」や「立体物を見せたい角度から見せるとき」に書画カメラ連携機能が活躍します。

撮影ごとに Google Drive へ自動保存されます。



カメラ映像を表示

5) ホワイトボード機能

先生端末にはホワイトボード機能を搭載しており、自由に描いた情報をクラスメンバーと共有する場合に便利な機能です。

ホワイトボード上では書き込むだけでなく、取り込んだカメラ画像や図形、Google ドライブ上の画像を挿入して書き込むこともできます。

ホワイトボードに書いた内容は最大 9 画面まで選んで比較表示、描画も可能です。

■ 動作環境

OS	Microsoft® Windows® 10 Pro、Google® Chrome OS
言語	日本語 / 英語
Web ブラウザ	Google Chrome バージョン: 86.0.4240.111 以降 ※Windows の場合は Chrome ブラウザのインストールが必須
CPU	Windows、Chrome OS 共に Intel Celeron 同等以上 ※2016 年 8 月以降に製品化されたもの
メモリ	4GB 以上
画面解像度	1366 x 768 ピクセル以上。(ディスプレイサイズは 10 インチ以上推奨)
ネットワーク環境	公衆回線を利用したインターネット接続環境 ※アップ/ダウン共に 10Mbps 以上の通信品質推奨(1 クラスあたり)
必須アカウント/サービス	Google Workspace for Education アカウント(G suite for Education 含む)※フリーの Google アカウント対象外 及び、以下の Google サービスがご利用可能であること、Google Drive、Google Classroom
その他	Web カメラ ※写真/動画の撮影に必要 マイク ※動画の音声収録やライブ配信の音声送信に必要

- ELMO ロゴは、テクノホライゾン株式会社 エルモカンパニーの登録商標または商標です。
- xSync はテクノホライゾン株式会社 エルモカンパニーの有する電子黒板と協働学習支援システム事業および商品における登録商標です。
- Google ロゴ、Google Chrome、Google ドライブ、Google Workspace for Education、Chromebook は、Google LLC の登録商標または商標です。
- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】

テクノホライゾン株式会社 エルモカンパニー 営業推進部 営業推進課

電話:052-811-4465 FAX:052-811-5142 住所:愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail: ict@elmo.co.jp